

せくろ組2月

あんなに積もっていた雪も解け、春を思わせるような暖かい日もあり、あつという間に卒園の日も近づいてきましたね。卒園式まであと何日なのかを数え、毎日カウントダウンをしている子ども達。この一年で心も体もとっても大きく成長した子ども達の姿に嬉しく、頼もしい気持ちもあれば、さみしい気持ちも：子ども達と過ごす幸せな時間を大切に、あかねこども園で出会ったすべての人に感謝をしながら一日一日を過ごしていきたいと思えます。また、これまでの経験をもとに、子ども達の「やりたい。」と思ったことを実現できるような環境を用意していきたいと思えます



張り子で集中

恵方巻
南南東
だよ



風船に数種類の紙を貼り重ねて作る張り子。集中力も根気もいる作業であり、節分では、節分の由来を理解し、自分の心の中の鬼と向き合いました。

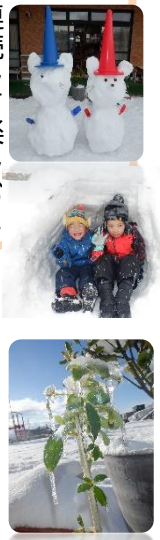
さらに、立春の日に飾られた雛人形を見た子ども達は、小さい風船で張り子をし、雛人形を作ることに。髪や顔、着物のバランスを考えながら貼り付け、個性が光る素敵な雛人形ができています。そのほかにも、折り紙やラキューなど工夫を重ねて飾られたひな人形も子どもたちの経験が生かされる素敵なものとなっています。



ミラノって
ここにある

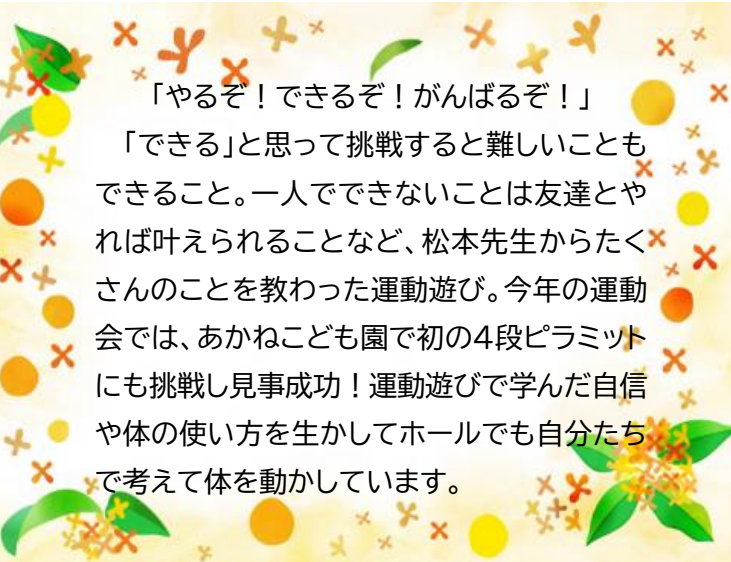
冬の自然の中で

今年は、雪遊びを連続して楽しむことができました。たくさん積もった雪の中で、ダイナミックに遊ぶことを経験できた子ども達。好奇心を掻き立てられ冬ならではの遊びを楽しむことができました。日によって変わる雪の感触や性質にも気づき、ぐりとぐらの雪だるまや大きなかまくらを作ることでもできました。大きなもの作るためには一人の力ではできません。友達同士で声を掛け合い、役割を考えながら遊ぶことで、子ども達の自主性や想像力、協調性が見られ、この時期にしか味わえない多くの感情に触れ、また一つ感性が豊かになりましたね。



☆世界に注目☆

冬季オリンピックに興味を持つ子ども達。オリンピックは、スポーツを通して世界の国々がつながる国際行事です。子ども達にとっては、普段の生活の中で世界を感じる貴重な機会となりました。国旗や地図に触れながら、違いがあっても認め合うこと、頑張る人を応援したり最後まであきらめない気持ちの大切さを感じられる良い機会となったようです。



「やるぞ！できるぞ！がんばるぞ！」
「できる」と思って挑戦すると難しいこともできること。一人でできないことは友達とやれば叶えられることなど、松本先生からたくさんのお話を教わった運動遊び。今年の運動会では、あかねこども園で初の4段ピラミットにも挑戦し見事成功！運動遊びで学んだ自信や体の使い方を生かしてホールでも自分たちで考えて体を動かしています。



☆松本先生からのお知らせです☆
子どもの身体能力を伸ばす運動教室にご興味がある方は、小学生を対象に松任小学校第二体育館にて教室を行っていますので下記の番号までお気軽にお問い合わせください。
バイアン アスレックス 松本彩乃
090-2036-6005